

新島村議会中継システムが New relay system 新しくなります！

新島村議会中継につきましては、住民の皆さまをはじめ多くの方々が視聴してくださり、誠にありがとうございます。

議会の一般質問では、質問の内容および質問数を約1週間前に村へ提出しますが、村からの返答内容は議員には知らされないで、議員は返答内容に予測を立てて、数パターンの答弁を用意して本番に臨みます。

また、一般質問の方法には「一括質問方式」と「一問一答方式」の2種類あります。前者は文字通り、質問内容を一括して質問し、相手側も一括して返答するといった質問方法で、質問回数も3回までと制限があります。後者は一つの質問に対して何度かやり取りが行われ、質問の回数制限もありませんので、比較的深く審議することができず。どちらが良いということはなく質問内容によってそれぞれ使い分けています。

そのようなルールのなか、緊張しつつも「村からの返答にどう対処するか?」「こんな返事を引き出せればOK」等々、頭から煙を出しながらも孤軍奮闘しています。

答弁の内容は「議会だより」でも確認できるのですが、紙面スペースの都合上ほんの少ししか伝えられません。本番でもっと多くのことを訴えているのですが、紙面では伝えきれない情報が満載ですので、ぜひ議会中継をご覧になってください！ひよつとしたら頭の煙も見えるかもしれません。

そんな新島村議会中継ですが、今年度より議事堂のカメラ、マイクをはじめ中継システムが新しくなります。

最近ありがたいことに視聴数が増えており、議員一同ますます気を引き締めて務めていきたいと思っておりますので、今後ともご

視聴のほどよろしくお願いいたします。

当日見逃した方は、新島村議会中継のオンデマンド配信（録画放送）をご覧ください。

※オンデマンド配信は開会日から1カ月程度かかります。
(吉見一之)

主な変更点

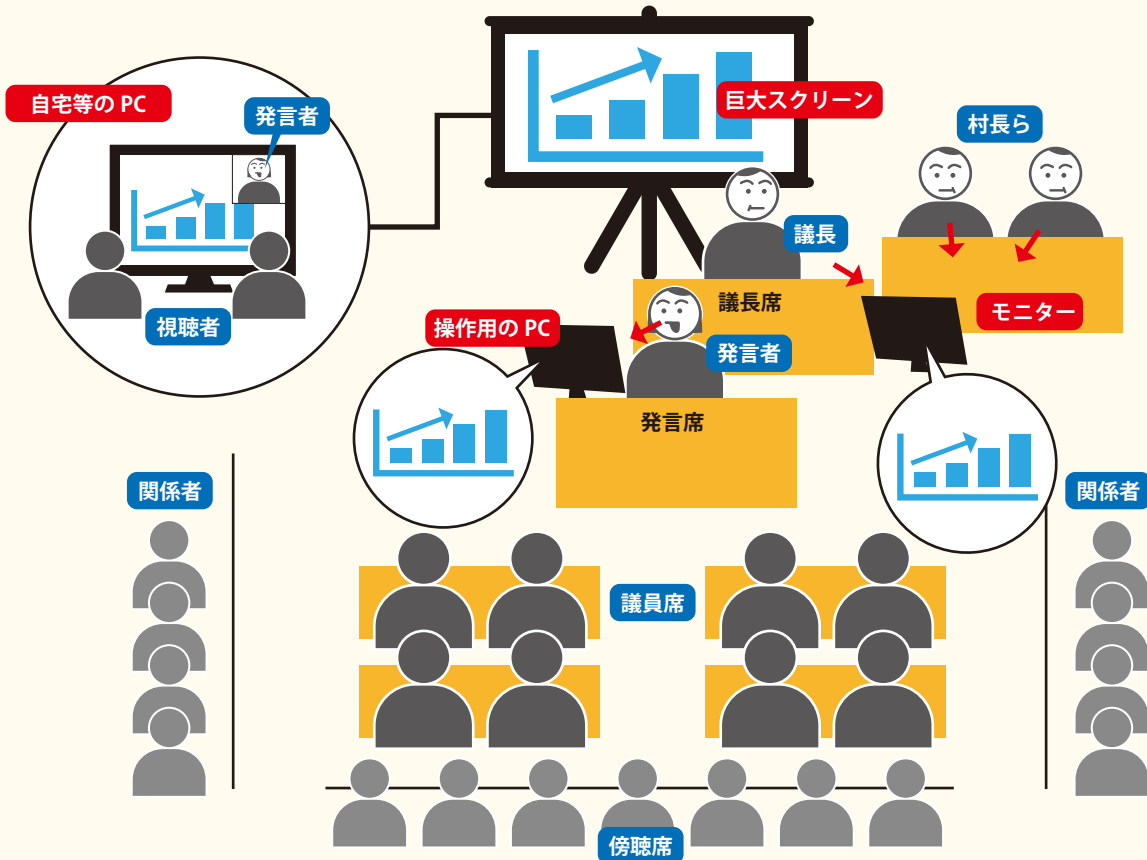
- ◇カメラの性能が良くなり(4K)より鮮明になります。
- ◇高感度ワイヤレスマイクになり、音質と集音性能が格段に向上します。
- ◇システムは最新式のものが導入され、カメラ切り替えや録画等の操作がワンタッチとなり、必要人員も1名で制御可能となります。
- ◇図などの資料を投影することができるシステムを計画中。(次ページ参照)
- ◇通信負荷も従来よりも抑えられますので、画面飛びや音飛びといった不具合が軽減される見込みです。



5月26日に、新しい中継システムの説明会が行われました。加えて、以下の図のようにモニターの位置や議中の資料投影について、すり合わせを行いました。



※



導入にむけてすり合わせた中継システム概念図 (作図：木村 諭史)

- ・ 演台もしくは質問席に操作用の共有PCを置いて操作します。
- ・ 議長席裏側の大型スクリーンと、議員席下側のモニターで、議場に居る全員が同じ画面を見ることができます。
- ・ 中継用には、発言者のカメラ映像も入れ込んで配信できます。